



2023年4月27日

各 位

会 社 名 株式会社ダスキン  
代表者名 代表取締役 社長執行役員 大久保 裕行  
(コード番号：4665 東証プライム市場)  
問合せ先 執行役員 経営企画部長 江村 敬一  
電話 06-6821-5071

### 取締役会の実効性に関する評価結果概要についてのお知らせ

当社は、持続的な成長と中長期的な企業価値向上を図ることを目的として、取締役会全体の実効性に関する分析・評価を実施いたしましたので、その結果の概要について下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 分析・評価の方法

- (1) 取締役会は、すべての取締役、監査役に取締役会全体の実効性に関する分析・評価を実施する趣旨等を説明、理解を得た上で、第三者機関によるアンケートを実施いたしました。

実施期間	2022年12月23日～2023年1月13日
評価対象期間	2022年4月～2022年12月に開催した当社取締役会(全13回)
アンケート質問概要	取締役会の在り方、構成、運営、議論、モニタリング機能、取締役・監査役に対する支援体制、トレーニング、株主(投資家)との対話、自身の取り組み、取締役評価検討会の運営等

- (2) アンケート結果集計の後、取締役会から諮問を受けた「社外役員会議」(独立役員に指定している社外取締役全3名・社外監査役全3名で構成される会議)が、集計結果を基に、対象期間における取締役会の取り組みについて多角的視点から分析・評価を実施し、取締役会に対して、2023年3月期中の総括及び2024年3月期に取り組むべき課題の提言を実施いたしました。

- (3) 社外役員会議からの提言を基に、更なる実効性向上に向けて取締役会にて討議いたしました。

#### 2. 評価結果の概要

分析・評価実施期間	2023年2月9日～2023年3月22日
取締役会の実効性について	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 取締役会では、十分な審議を基に当社グループの経営上の重要事項の決議がなされている。</li><li>・ また、重要な意思決定を行うだけでなく、経営課題についての議論もなされ、前期に比べより多くの時間が割かれている。</li><li>・ 中長期的な経営戦略を討議する「経営戦略会議」には、社外役員を含む全メンバーが出席し建設的に議論されており、また、執行役員会議、予算進捗会議等、業務執行上の重要な会議には、必要に応じて社外取締役がオブザーバー参加し、積極的に意見を述べる等、業務執行の監視、監督面の実効性も確保されている。</li><li>・ 取締役会の諮問機関である各種委員会・会議は、透明性、客観性が確保され、適正に機能している。</li><li>・ 毎年、前年度評価を行い、課題を抽出した上で、更なる実効性向上に向けた取り組みに注力している。</li></ul>

(1) 前年度の課題に対する取り組み状況

<課題>取締役会は、企業価値向上に向けて、戦略に沿った施策のモニタリングを実施し、迅速・的確に分析・判断・指示することで、経営による事業の監督の充実を図る。

<総括>①策定した年度計画に対して、金額・実施時期に著しいズレが生じた場合、課題を指摘し見直しを促す等、改善を図った。

②コア事業の新たな価値創造につながる議論を重ね、M&Aを実現させた。

③海外事業の拡大・適正化案件を意思決定した。

具体的な取り組み課題	2023年3月期の取り組み
成長への回帰を確実に実現していくことを目的として、PDCAを回し易くするために、多岐にわたる事業の業績評価単位を、収益モデルや競争環境、バリューチェーンを踏まえた事業群別へと見直しを実施する。	事業の業績評価単位の見直しにはまだ至っていないが、検討を進めるために、管理会計制度変革のプロジェクトを立ち上げ、議論を実施した。
経営戦略に沿ったKPIを設定し、モニタリング及び議論の充実を図る。	中期経営方針2022の戦略に沿ってKPIを設定し、毎月行われる予算進捗会議でモニタリングすると共に、経営戦略会議等、重要な会議における討議のベースにKPIを置いて進めた。

(2) 2024年3月期の取り組み

当社取締役会は、今後も取締役会全体の更なる実効性の向上を目指した不断の議論を継続してまいります。2024年3月期につきましては主に以下について取り組んでいくことといたします。

①企業価値向上のための事業ポートフォリオ議論の深化を図る。

イ. 資本コストを意識した事業別精査、選択と集中の議論

ロ. 必要な検討プロセスとスピード感を持った意思決定

ハ. 生産性・効率性向上のための組織横断的なデジタル戦略

②経営課題の解決・コミットメントを意識した人事・評価制度を検討する。

イ. 経営層（執行役員を含む）の評価制度を優先課題と位置付け、定期的な確認と検証の実施

ロ. 「取締役評価検討会」の情報共有と課題の共有

③資本市場からの理解度を深めるための議論の充実

以上

本件に関する報道機関からのご照会は、以下へお願い申し上げます。

株式会社ダスキン 広報部 電話06-6821-5006